

令和6年度 板野高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

1 日時 令和6年6月5日（水） 午後3時から午後4時30分まで

2 場所 板野高等学校 会議室

3 会議

(1) 開会

(2) 任命及び自己紹介

(3) 学校長あいさつ

学区再編に向けて、魅力ある学校づくりを推進する必要があるので、委員の方々へ協力をお願いした。

(4) 会長・副会長の選出

板野高等学校運営協議会要綱について説明し、会長として四国大学 生活科学部 上岡教授、副会長として野田校長が選任された。

(5) 協議

① 令和6年度学校経営方針について

学校長が、令和6年度の学校経営方針について説明し、承認された。

(質疑等)

- ・命の安全について学ぶことが大切だと思うが、スクール・ポリシー等に表れていない。命の大切さを学ぶ機会を設けてほしい。
- ・学校がどのように対応するか分かる方が、保護者や地域は安心できる。ホームページ等で発信してほしい。学校要覧や学校案内も早い時期に作成する方がよい。

② 教育課程の編成について

事務局が、令和6年度の教育課程の編成について説明し、承認された。

(質疑等)

- ・理解度に合わせて、社会に出て困らない学力を身につけられる様な授業をしてほしい。習熟度別授業を積極的に取り入れてほしい。

③ 学校評価総括評価表について

事務局が、令和5年度学校評価総括評価表及び令和6年度学校評価計画について説明した。

(質疑等)

- ・内容が多い。重点目標は絞りシンプルにした方が、教職員も生徒も分かりやすいし効果的である。抜粋版を作成してはどうか。
- ・内容はとても素晴らしいが、堅苦しそうないメージがあり、先生方の負担も大きいのではないかと。継続性・持続性を考えると、身近なところからできることを考えた方が振り返りや反省がしやすいのではないかと。

④ 学校運営協議会委員からの提言等について

「板野高校と一緒にこんなことがしたい」というテーマで意見交換を行った。

- ・道の駅、役場、商工会等、様々な人が連携したいと言っている。
- ・以前あったような、幼小中高大の先生方の交流の場があった方がよいのではないか。
- ・支援学校との交流を、学校祭だけではなく継続的に行ってはどうか。
- ・無人化になった板野駅の清掃活動も、地域と一緒にやりたい。

⑤ その他

事務局より、今後の行事日程等について連絡した。

(6) 閉会